

データ移行ソリューションの設計概念 - Self Study

コース概要



e-Learning

このコースでは、データ移行向けの設計の選択ビューを提供し、設計プロセスへのアプローチとその実施のために重要となる要因に焦点を当てます。また、データ移行向けのプランニングおよび設計上の考慮事項を取り上げ、収集すべき重要なデータとデータ移行に使用するツールに焦点を当てます。さらに、データ移行向けの設計をガイドおよび実証する、推奨されたベスト・プラクティスを学習します。このコースは、EMC Proven Professional のテクノロジー・アーキテクトのトラックにおいて不可欠なコースです。

コース番号:	MR-9WP-MIGSDC-JPN		
コースタイプ:	自習教材	所要時間:	2 時間

受講対象者

このコースは、次の業務に携わっている、または今後携わる予定の方を対象としています。

- 環境の評価、最適なソリューションの設計
- 正規のアセスメントおよび設計サービスのデリバリ

受講前提条件となる知識/スキル

このコースの内容を理解し、このコースを修了するには、EMC ストレージ・ハードウェアおよびソフトウェア製品について基礎レベルの知識があることが必要です。

EMC Proven Professional プログラムのアソシエイト・レベルの認定を受けていること、目的とするトラックのスペシャリスト・レベルを修了していることを前提とします。

学習目標

このコースを受講すると、下記の内容を学ぶことができます。

- データ移行とデータ移行サービスを理解するにあたって重要となる情報を説明する
- プラットフォーム間のレプリケーション、統合、変換に使用する共通のツールを説明する
- データ移行とデータ移行サービスのプランニングおよび実施に関するベスト・プラクティスと落とし穴を説明する

モジュールの内容

- このコースは、上に挙げた学習目標をサポートするモジュールで構成されています。

実習

- このコースには実習はありません。

実力テスト

実力テストでは、学習した知識やスキルを確認します。このコースの受講後にはオンライン・テストがあります。